

# 古市ふるさとネット 第153号

古市地区の人口 1月末

男	女	計	世帯	
943	1228	2171	951	小学生 107名
+1	-8	-7	-2	幼稚園 24名



丹波篠山市波賀野 682-2 (古市コミュニティ消防センター)

TEL &amp; FAX 079-595-1085

【編集・発行】古市地区まちづくり協議会

ホームページ <http://furuichimachikyo.com/>

地域の歴史と伝承を探る (2)

## 蛭子様は村を活性化させた

昔々のある日、弥三兵衛が見た夢に、「村の南東の谷に清水岩という大きな石がある。その上に座っている私を丁寧に祀りすると、村が繁昌するぞ」との神様のお告げがあった。弥三兵衛が朝になって早速谷へ登っていくと、清水岩の上に蛭子の形をした小さな石が乗っかっておった。弥三兵衛が大事に両手で持って帰り、自分の家の前の道ばたにちょっとばかり大きな石を置いてその上に神様の石を置いた。

不思議なことに、古市を通る人並みが増え、あちらの店もこちらの店も売り上げが伸びて行った。神様をよくよく見てみると、何とそれは商売繁盛の「蛭子様」だったのだ。人々は誰言うとなく、村の南東の谷を「蛭子谷」と呼ぶようになった。



### 【古市の十日戎】

この場所に社が建ったのは明治30年

それまでは元郵便局前の池の畔にあった。

池は「えびす池」と元の字限図に出て来る。

現在の常夜灯の位置

長い年月が経て、誰もが蛭子の像が祀られている事を忘れてしまった頃、ふと気づくと町の人通りが少なくなって、あちこちの店が成り立たなくなっていた。なんと、道ばたに祀ってあった蛭子様がなくなっていたのだった。そのころ、大和に古市という町があった、近頃大層な賑わいになっていると旅の商人が話してくれた。

弥三兵衛の孫や村の役人がはるばる大和へ行ってみると、古市の蛭子様が町の真ん中に祀ってあった。古市の人たちは夜になるのを待って恵比寿様を抱えて丹波へ走って帰ったのだった。再び元の場所にお祀りすると町に元気が出て来たのだった。が、大和の古市は取り返されたのに気がついて、再び取り戻しに丹波へやって来た。そして、今度、丹波から大和へ行くと、祠の中に祀られて、鍵まで掛けられていたので取り返すことが出来なかった。

嘉永6年まで古市に蛭子様は不在となったが、翌年、宗玄寺の住職が彫った蛭子の像を祀ったところ村は再び繁昌することになった。そして明治30年、弥三兵衛の子孫や小林重太郎が計画して今の場所に大きなお社が建った。事の起こりは天文年間(1540頃)と言われているが、本当は享保年間(1720頃)のことだった。

明治30年からは毎年「十日戎」を催して古市は大賑わいになった。

村の人たちは蛭子様を忘れていないだろうねえ。(酒井勝彦)

天理市丹波市<たんばいち>(古市)蛭子社  
丹波から勧請したと書かれている



## えきラボ通信 古市版

篠山イノベーターズスクール  
2020ダイジェスト版

第5回目では、古市・波賀野新田周をフィールドワーク

いま、「農村だからこそできる、新しいしごと」を創り出す  
チャレンジが求められています。篠山イノベーターズスクールは、  
2016年、JR篠山口駅構内に開講して以来、延べ156名の方々が受講され、各方面にて活動されています。  
第6期目となる今回、古市地区をフィールドにした「里地里山創造のコミュニティビジネスCBL」を振り返ります。

※ CBL (Community Based Learning = 地域に根差した学び)

## 第1回 9月19日 リモート講義

里地里山の歴史について、縄文時代後期から現在までを  
大まかにたどり、形成過程と課題について共有しました

## 第2・3回 11月7日 フィールドワーク &amp; 実習

農業との関わり、現在の山の様子と草刈り、伐木見学

## 第4回 11月14日 リモート講義 &amp; グループワーク

自分の強みを活かして、課題を解決する道筋を議論

## 第5回 12月5日 フィールドワーク

古市旧街道～波賀野～コミセンへと実際に歩きました

## 第6回 12月19日 ビジネスプラン発表 ここからが本当のスタートです！

いつからか片栗咲かぬ庭となり  
斑の入りし葉に片栗の花灯る  
春疾風竹百幹のゆるる様  
早春の畑に見出す忘れ鎌  
春立ちてチャイムのびやか校庭に  
一刷毛の雲を浮かべて梅蕾む  
片栗の花探訪の山登る  
無事願ふ二月二日の恵方巻  
堅香子は万葉のいろ花も葉も

秋月 聖子  
秋月 祐  
松木 みち女  
松木 美智子  
西井 節子  
小井 敦子  
酒井 實  
藤本 とし子  
酒井 八重子

## 文芸紹介

若葉句会  
二月投稿句から



現在、2021年5月からスタートの第7期生  
の募集中です。ご興味のある方は是非！！

(吉良佳晃)

## さあ、ノルディックウォーキングへ！ みなさん、こんにちは！



古市コミセンにて、ノルディックウォーキングをさせて頂いている  
「ささやまエヌウォーカー倶楽部」の小島めぐみです。

ご参加のみなさんとワイワイお話をしながら、それぞれのペースで毎月一回歩いています。ノルディックウォーキングは、二本の専用ポールを使って歩くウォーキングです。ポールを使って歩くことで足腰への負担が和らぎ、楽しく歩けるようになります。また、両手にポールを持つことで上半身も使うので、無理なく全身運動ができます。

自粛生活が続く中、運動不足から筋力低下する人が増えています。  
今ある筋肉を維持するためにも運動は大切です。

ノルディックウォーキングは外を歩くので、コロナ禍でも安心して運動することができます。

ぜひ、楽しく歩いて、みんなで元気になりましょう！

(ささやまエヌウォーカー倶楽部 小島)

## 3月の各部の活動予定

## 健康福祉部

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として『いきいき塾、ディサービス、夢カフェ、健康講座、手芸講座、料理教室、お菓子作り教室』を中止いたします。

## コミュニティ部

※ ディサービスのみ 3月25日(木) 13:30～ 開催いたします 健康福祉部

## 文化活動部

- ◆会報印刷(154号) 3月17日(水) 13:30～
- ◆会報仕分け・発行 事務室、市役所持ち込み

## 事務局

- ◆運営委員会 3月1日(月) 18:30～20:00